

# 会 議 報 告 書

開 催 年 月 日	平成 28 年 3 月 8 日（火）午後 5 時 10 分～5 時 45 分		
会 議 の 名 称	平成 27 年度 第 20 回 勤務医部会常任委員会		
開 催 場 所	大阪府医師会館 6 階 61 会議室	会 議 の 主 催 者	勤務医部会
役 員 等 出 席 者	下村理事		
出 席 者 数	21 名（下村・幸原・中島副部長、津川・家永・一番ヶ瀬・山根・木下・信田・山本・鹿島・田中肇・伊藤・草野・井上・宮越・総野常任委員、阿部・杉田・藤田顧問、上田参与）		

1. 開 会 ・ 挨 拶  
2. 協 議 事 項

- 1) 第 4 回 新研修医ウェルカムパーティーの開催について（進捗） [下村副部長]  
 資料を基に、現在の参加申し込み人数について確認した。また、平成 28 年度版の入会促進資料「我ら、さきがけ」およびウェルカムパーティーの案内チラシが完成し、近日完成の「日本の医療を守ろう！」と共に、（基幹型）臨床研修病院と郡市区等医師会および、大学のオリエンテーション担当者へ発送し、告知を行うとした。

3. 報 告 事 項

- 1) 各ブロック委員会・研修会等報告について
- 1. 平成 27 年度 第 3 回 第 6 ブロック合同役員会（11/26・木） [山本常任委員]
  - 2. 平成 27 年度 第 6 ブロック合同パネルディスカッション（2/27・土） [山本常任委員]  
 昨年の 8 月より全国に先駆けて大阪府内で導入された「夜間・休日精神科合併症支援システム」をテーマとしてパネルディスカッションが行われ、府内輪番参加病院が 17 病院ある中でその過半数が南大阪に偏っている現状ではあるが、導入後 2 日に 1 回程度の頻度でコンサル利用がある結果となっており、夜間・休日に対応するシステムがあるのはありがたく、大阪府健康医療部では今後の更なるシステムの充実を目指していると報告した。
  - 3. 平成 27 年度 第 8～11 ブロック合同懇談会（3/1・火） [宮越常任委員]
- 2) 府医各種委員会等報告について
- 1. 平成 27 年度 第 5 回 救急災害医療部委員会（2/17・水） [宮越常任委員]
  - 2. 平成 27 年度 第 9 回 調査委員会（2/29・月） [一番ヶ瀬常任委員]

- 3) その他報告  
 一番ヶ瀬常任委員より、3 月 2 日（水）・3 日（木）に日医会館で開催された「第 2 回 医療事故調査等支援団体向け研修会」に参加してきた旨が報告された。初日は午後から 4 題の講演に始まり、その後 100 名余りの出席者が、14 班に分かれて事故が発生した際の初期対応等についての講習や症例の検討が行われた。2 日目は代表グループからの症例論点の発表や解説、実際の院内事故調査委員会の進め方等の解説やディスカッションを行った。参加した感想として、内部調査委員会では、原因究明とともに、改善点を見出して再発防止を行うことが望ましいが、実際の議論の中ではそこまでたどり着いていない印象であったとした。

4. そ の 他

- 1) 医師協 Times「オフタイム」次回寄稿者について [事務局]  
 3 月号に田中肇先生の記事が掲載となり、次回の寄稿者について、第 6 ブロックの福田雅一常任委員に依頼し、承諾をいただいたと報告。掲載予定は 7 月号とした。

5. 閉 会

以 上